

6月例会開催

『第50期委員会報告・第51期年度方針発表』

6月例会を終えて／第10回大山お地藏さまフェスティバル開催／澆刺と未来へ

トライアスロン選手紹介／第50期委員会お疲れさまでした！／新入会員／編集後記

◆発行人:鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 永井 拓未 ◆編集責任者:担当副会長 高岩 雄一 ◆制作・編集:第50期中央会発信委員会 委員長 新井 翔太



6月例会開催 『第50期委員会報告・第51期年度方針発表』



令和7年6月16日(月)、淀江文化センター大ホールにて6月例会が開催された。永井会長の挨拶では「皆様のおかげで一年をやり切ることができた。当会は自分たちでやりたいことを自分たちでやるのが良いところ。そのやりたい事をやり遂げた委員長たちの発表を楽しみにしている。ぜひ自分の想いを発表してください。」と述べた。

続いて新入会員の小林会員、景会員、藤本会員へバッジ授与が行われた。下期会員拡大表彰では会員拡大リーダーの長谷川理事より、下期の結果発表が行われ、優秀委員会には政治行政委員会、最優秀委員会にはビジネス経営委員会が選ばれた。

第50期委員会活動報告では、はじめに継続実行委員会 長谷川実行委員長が発表し、その後、山根委員長、新井委員長、高田委員長、田本委員長が順に登壇し発表が行われた。各委員長は副委員長、委員会メンバー、サブリーダーから送り出され、それぞれが一年間の想いを馳せながら活動を振り返った。

続いて住次年度会長より第51期次年度方針説明が行われた。スローガン『英雄』、活動テーマ『全身全霊、限界突破』のもと、「自分たちが次代の英雄であることを信じ、誇りを持って活動し、未来へと続く王道を作り、力強く歩んでまいりましょう。」と力強く述べた。その後、51期役員はステージへと登壇し、5名の新理事からは第51期への意気込みが述べられ、会場にいる会員全員がそれぞれの50期の完結と来期への新たな道を歩み始めた例会となった。(記事 景山)



6月例会を終えて

中央会発信委員会委員長 新井 翔太 (サンインフーズ(株) 営業部課長)

50 期を全力で駆け抜けた委員長の皆様本当にお疲れ様でした。1 年の振り返りとして報告された活動内容はどの委員会も素晴らしい活動報告でした。また、住次年度会長の活動方針を全会員で共有することで来期への第 1 歩を踏み出すことが出来たと感じております。50 期最後の例会を担当することが出来た事、また良い設えが出来ていたら幸いです。

第10回大山お地蔵さまフェスティバル開催

米子の日

令和7年5月31日
於 米子市湊山公園



令和7年5月31日(土)、第10回大山お地蔵さまフェスティバル 米子の日が米子湊山公園で開催されました。当初は5月17日(土)に開催予定でしたが、荒天のため来場者や関係者の方の安全を考慮して延期されたものです。

大山お地蔵さまフェスティバルは今年で第10回を迎え、1日目を米子の日、2日目を大山の日として開催されました。

米子の日では、ステージで、お地蔵さま作品展の表彰式や、がいに太鼓、がいに万灯の力強い演技披露、鳥取県西部の高校やダンスチームの華麗なダンス、山陰両県を精力的に活動するアーティストを招いたミュージックフェスが行われました。

会場の中には当会のマスコット「にこっとさま」も登場し、来場者とふれあい、笑顔で囲まれていました。また、飲食ブースとして数多くの店舗が出店し、工夫を凝らした美味しい料理で来場者のお腹も満たしてくれました。

そして、日が暮れてからはメインイベントであるランタンナイト。少し風の影響はありましたが昨年に引き続き米子の夜空を300基のランタンが優しい光で包み込んでくれました。

当会が1年かけて準備した米子の日において、来場者や関係者の方の笑顔がたくさん見ることができて、会員一同大変感謝しております。米子の日イベント成功の為に、数多くの方のご支援、ボランティアスタッフのご協力、協賛やご後援をいただきました。皆様方のご支援・ご協力がなければイベント成功はありませんでした。皆様方に厚く感謝し、お礼申し上げます。(記事 小原)



第10回大山お地蔵さまフェスティバルを終えて

実行委員長 長谷川 恵一

第10回大山お地蔵さまフェスティバル開催にあたり、会内外多方面よりご協力を頂戴し、誠にありがとうございました。

17日は延期をやむを得ずさせて頂きましたが、延期開催の31日と1日は多くの方々にお越しいただき、楽しんで頂けたと思います。今回は第10回目ということもありメイン会場を米子に移しました。フェスティバル開催1週間前より行っていた作品展には平日にも関わらず多くの方が訪れていたと聞いていますし、足を運びやすい会場を選定した意義は多分にあったと考えます。

重ねてになりますが、大きな問題なく事業を終えることができたのは、会員ひとりひとりの行動の賜物です。非常に感謝しています。ありがとうございました。

大山の日

令和7年6月1日
於 大山寺参道

6月1日(日)、大山の日として、大山寺参道のお地藏さま清掃を行いました。この日の大山は晴天!一般来場者、会員、会員家族総勢 100 名で開催されました。今年も、大山寺の大館住職に立ち会いいただき、石碑を寄贈しました。その後グループに分かれて参道のお地藏さま清掃スタート。名前が付けられたお地藏さまひとつひとつに願いを込めて手を合わせ、丁寧に掃除をしてくれた子どもたち。「毎年楽しみに参加しています」と仰る方もあれば、初めての参加で「こんなにお地藏さまがあるなんて」と感激されるご家族もありました。普段なかなか触れることのないお地藏さまですが、掃除を通して、この大山に守られている地域の魅力を実感し、さらに関心を持ってもらえたと思います。(記事 石井)



お地藏さま作品展

於 米子市
児童文化センター

第10回目となるお地藏さまフェスティバルが開催され、その中で唯一 第1回から継続して行われている作品展を今年も行いました。鳥取県西部地区の幼稚園・保育園様のご協力で21園986作品。また、今年は 10 回という節目もあり、特別に高校生からも40作品、合計1,026作品と多くの応募をいただくことができました。また、フェスティバル当日の展示となった灯ろう作品も、会員のお子様や会員企業のご家族にご協力いただき、フェスティバルを華やかに彩っていただくことができました。

展示会場では大変多くの保護者様にご来場いただき、何よりも嬉しかったのは、「今後も継続して欲しい」という声をいただいたことです。

最後に毎年ご協力いただいている園の先生方を始め、作品を描いていた皆様、保護者様、今までやってこられた先輩方、関わっておられる全ての方に感謝を申し上げ、今後も継続していけるよう次へバトンを繋げていきたいと思います。(記事 藤原)



卒会者より 後継者と未来へ

平成17年6月(第30期入会) 高井 賢一 (株式会社 AND ONE 代表取締役)

20 年間という長きにわたりお世話になった中央会とも、いよいよお別れの時を迎えました。

このタイミングでよく聞かれるのが、「中央会で一番印象に残っていることは?」という質問です。

うーん……と、そのたびに記憶の引き出しをあこれ開けてみるのですが — 先輩方に厳しく叱られたこと、ほんの少し褒めてもらえたこと。

仲間とくだらない話で盛り上がったこと、意見をぶつけ合ったこと。

気まずい空気になったこともあれば、何かを成し遂げて一緒に喜んだこと、失敗して落ち込んだこと、どうしようもなく酒を飲んで忘れることにした夜もありました。

笑って、怒って、感動して —

その一つひとつが忘れられない思い出となり、そして、現在の私を形作る大半は、この会での経験に支えられていると実感しています。

まずは、この会に出会ってくれた前職の社長に心より感謝を申し上げます。そして、仲間や先輩方、関係者の皆さまにも、深く御礼申し上げます。本当に長い間、お世話になりました!





トライアスロン選手紹介



Swim

山根 壮

(株)ヤマナ産機 常務取締役



今年も暑い夏がやってきました。海パンを握りしめて何とか時間を見つけてプールに行っています。谷村さんの膝裏の怪我が非常に心配ですが、今年も3人でゴールを目指して走りぬきたいと思います。大会運営関係者、ボランティアの方、家族、周りの方々に感謝の思いを忘れず、挑戦したいと思います。

Bike

石田 倫章

(ウィルビー株) 課長

石田です。今期もバイク担当として出走します。

昨年と同じチームですが、いつまでも自分が主導でやる訳にもいかないので、今回はリーダーを山根委員長に押し付け、細事から全てをお願いしました。今後も全部よろしくお願いします。

あと、雨が降らない事と、谷村さんがゴールする時に山根委員長がちゃんと東山に居る事を祈っています。



Run

谷村 祐也

(美保テクノス株) 営業部係長



今年もランを担当することになってしまった谷村です。昨年の完走後、もちろんマラソンはしていません。昨年は皆様の応援のおかげで完走することができました。今年もタイムより完走することを優先して走りたいと思います。ご声援よろしくお願いします。

先日、トレーニングで足を痛めました(6/6時点)。やばいです…。

第50期 委員会お疲れさまでした！



総務委員会

00会から数えるとながいな一という感じですが、ここまで終わってみると忙しい思い出も夢のような時間でした。山内副会長、そして委員会メンバーの皆様、1年間支えて頂き本当にありがとうございました。(委員長 山根 壮)



中央会発信委員会

中央会発信委員会の皆様と共に過ごした1年はかけがえない思い出です。また、私を委員長として支えて下さった皆様には感謝しかありません。皆様はこれからの中央会活動で活躍される方々だと確信しております！(委員長 新井 翔太)



政治行政委員会

第50期政治行政委員会の皆様、1年間お疲れさまでした。委員長として皆さんの力に頼り切りでしたが、何とか乗り越えることが出来ました。来期はそれぞれ別の委員会になりますが、皆さんのご活躍を祈念しております。(委員長 高田 典宗)



ビジネス経営委員会

委員会方針をメンバーに話をしたのがつい先日のように感じます。色々な事があった一年間でしたが、このメンバーだから成し得たこと、一緒に貴重な時間を共有できたこと、今になり振り返ると感謝の気持ちでいっぱいです。一年間ありがとうございました。(委員長 田本 真大)

編集後記

今期卒会となりました。約6年間活動させていただき感謝が1番に浮かんできます。チャレンジする楽しさを学びました。しかし少しでも気を抜くと楽な方へ流されてしまう私。自分を律して本当の楽しさを追求していきたいと思います。

〈中央会発信委員会 高見 秀幸〉

新入会員紹介

(中央会発信委員会)



こばやし みゆ
小林 未由

(株)さんれいフーズ 副参事

食品卸業

〒683-8506 鳥取県米子市旗ヶ崎 2147

TEL: 0859-33-6165 FAX: 0859-34-9051

(KT) 080-6339-6127

(EM) m-kobayashi@sanrei-foods.co.jp

S63.02 生

〈コメント〉5月に入会いたしました、さんれいフーズの小林と申します。同じ地域に根ざす異業種のみなさまとともに、精一杯楽しみながら中央会活動にまい進したいと存じます。ご指導のほどよろしくお願いいたします！

(ビジネス経営委員会)



かげ ともひろ
景 智博

寿通信工業(有)

建設業

〒683-0845 米子市旗ヶ崎三丁目2番10号

TEL: 0859-33-1345 FAX: 0859-35-0824

(KT) 090-8996-1577

(EM) c.kage@kotobuki-net.co.jp

S62.05 生

〈コメント〉この度入会させて頂きました、寿通信工業有限公司 景 智博と申します。歴史ある中央会の活動に参加させていただく中で、様々な職種の方々と活動を共に、多くの事を学び、自身の成長に繋がりたいと思います。何卒ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

(中央会発信委員会)



ふじもと じゅん
藤本 淳

(有)小林設備 部長

管工事業

〒683-0016 米子市奥谷 319-31

TEL: 0859-26-1038 FAX: 0859-26-1207

(KT) 080-2924-7882

(EM) S-k-plan@sea.chukai.ne.jp

S61.06 生

〈コメント〉この度入会しました、有限会社小林設備の藤本と申します。中央会を通じて様々な業種の方と交流を深め、活動を共にしていく中で新しい仲間を作り、自分が生まれ育った地域に貢献や恩返しができるよう精進してまいります。未熟で至らぬ点があるかと思いますが、宜しくお願い致します。